

# 阿蘇西小学校体育館工事開始!完成は3月



工事着工を前に安全祈願祭が8月24日、関係者約60人のもと行われ、いよいよ阿蘇西小学校体育館建築工事がスタートしました。

現在の体育館は昭和47年に建てられ老朽化が著しく、また、施設面積が小さく学校教育におけるスポーツ振興の面においても適していないため整備することになりました。平成20年3月に完成予定です。



施設面積は1,285㎡で、総工費は約3億6百万円。現在の体育館に比べ約2倍の広さを有しており、ミニバスケットボールコートを2面確保、シャワー設備や身体障害者に配慮した施設となります。



▲完成予想図

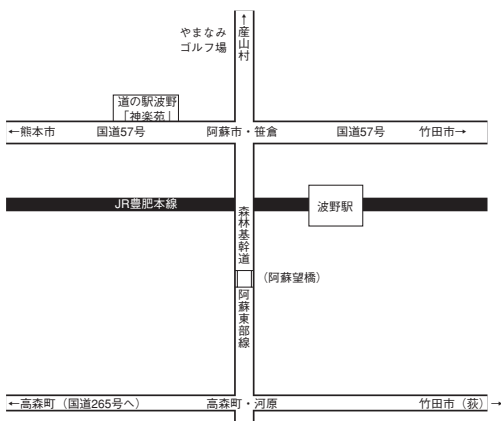
# 笹倉から高森町を結ぶ「阿蘇東部線」開通

波野笹倉と高森町河原を結ぶ延長12.1kmの森林基幹道「阿蘇東部線」が完成し、その開通式が、8月30日、路線間に架かる「阿蘇望橋」で開催されました。

式典には、県農林水産部長ほか阿蘇市長、高森町長、地権者など140人が参加。念願の開通を祝いました。この阿蘇東部線は、沿線に広がる森林地域2,879haの森林施業の合理化、効率化をはじめとする林業振興等を目的として、県が国の補助を受け平成8年から整備したものです。



▲テープカットのようす。クス玉割りは地権者を代表して岩瀬まゆみさん、岩瀬みゆきさん、後藤千尋さんが行いました。



▲阿蘇東部線

路線は2車線で、幅員7m、延長：阿蘇市10km、高森町2.1km、総工費は67億円で、笹倉・高森町間の通過時間が大幅に短縮されました。今後は、林業振興はもとより、地域の生活道路、大分から熊本、宮崎を結ぶ産業、観光道路としても大きな役割を担う路線として期待されます。

